

15

Paperware

紙製品

素材、形、柄、機能など使いやすさにこだわっています。
「用美」の紙製品が愛用される理由です。

和食に欠かせない紙製品。素材、形、柄、機能など他にはないものをお届けできるのが「用美」の紙製品の特長です。その一枚一枚、ひとつひとつの製品を使いやすさにこだわって作り、多くのお店や料理人の要望に応えた結果、製品の種類の豊富さに繋がりました。「用美」の紙製品が愛用される理由がそこにあるのです。



COLUMN

和食に欠かせない紙製品

和紙は明治以降に日本に輸入された洋紙に対して付けられた言葉で、その歴史は非常に古く推古天皇の時代には聖徳太子が写経用に製紙技術の研究をしていたという文献が残っています。以来各地で独自の製法で製造される和紙は独自の進化を遂げ、やがて料理の世界とも出会います。本来紙は火や水が苦手な性質を持っています。しかし、熟練した料理人はこのミスマッチな出会いから生まれる、日本人ならではの美意識やはかなさ、侘び寂びに魅力を感じ、紙を使うことで味や香りをより印象づけるように活かしてきました。日本の紙「和紙」は自然に生まれた植物を、人間が知恵を絞って創造した、まさに「用と美」の為し得た究極の道具なのかも知れません。